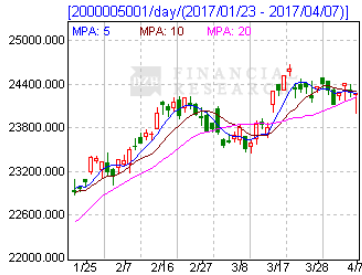


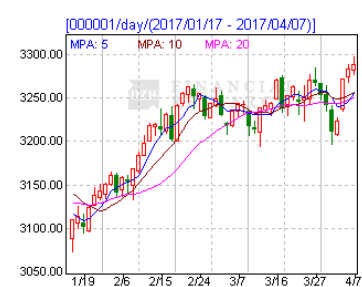


## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	20,656.10	-6.85	-0.03	-0.03	4.52	19,762.60
NASDAQ	5,877.81	-1.14	-0.02	-0.57	9.19	5,383.12
日経225	18,664.63	67.57	0.36	-1.29	-2.35	19,114.37
上海総合	3,286.62	5.61	0.17	1.40	5.90	3,103.64
滬深300 (CSI300)	3,517.72	3.67	0.10	1.52	6.27	3,310.08
ハンセン	24,267.30	-6.42	-0.03	-0.14	10.30	22,000.56
H株	10,273.80	-2.61	-0.03	-0.79	9.36	9,394.87

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は0.6%高と反発、上海総合指数は2.0%高と反発

香港市場ではハンセン指数が週間で0.6%高と反発した。4月1日に中国政府が河北省「雄安新区」の設立を発表したことを受け、週前半は4日の休場を挟んで関連銘柄が買われ、相場を押し上げた。ただ、週後半はトランプ米大統領と習近平国家主席との会談を控えて様子見ムードが広がったほか、シリアへのミサイル攻撃を受けた地政学リスクの高まりが重しとなり続落した。本土市場では上海総合指数が3日間で2.0%高と反発。週を通じて「雄安新区」をテーマに買われ、7日まで4営業日続伸した。

### 今週の展望:香港市場はもみ合いの展開か、イースター連休前に利益確定売りも

香港市場はもみ合いの展開か。週末の米雇用統計や米中首脳会談を無事通過したことで下値不安は小さいと思われるが、シリアをめぐる地政学リスクがくすぶる中、今週は中国の物価統計や貿易統計の発表を控える。「雄安新区」関連銘柄も息切れ気味で、14日からイースターの連休に入ることから上値では利益確定売りが出やすくなりそうだ。本土市場は上海総合指数が節目の3300ポイントに近づいており、上値の重い展開が見込まれる。外貨準備高の増加はプラス材料だが、資金ひっ迫懸念が意識される可能性がある。

## 先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 昆侖能源 (00135)	7.93	13.12
2 中国旺旺 (00151)	5.62	6.84
3 レホグループ (00992)	5.40	6.51
4 華潤置地 (01109)	22.25	4.95
5 チャイナ・ユコム (00762)	10.96	4.38
6 サズ・チャイナ (01928)	37.70	3.57
7 Link REIT (00823)	56.10	3.41
8 中国海外発展 (00688)	22.95	3.38
9 シバック (00386)	6.55	2.99
10 電能実業 (00006)	68.75	2.77

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車 (00175)	11.04	-8.61
2 中国銀行 (03988)	3.73	-4.36
3 中国蒙牛乳業 (02319)	15.26	-4.27
4 瑞声科技 (02018)	90.85	-3.04
5 百麗国際 (01880)	4.98	-2.73
6 中国平安保険 (02318)	42.85	-2.72
7 交通銀行 (03328)	5.91	-2.48
8 ワーフ (00004)	66.00	-2.44
9 中国工商銀行 (01398)	5.01	-2.15
10 信和置業 (00083)	13.52	-2.03

## ▼今週の主なイベント

- 4月12日(水)
  - 【中国】CPI, PPI(3月)
- 4月13日(木)
  - 【中国】貿易統計(3月)
- 4月14日(金)
  - 【香港】イースターで休場(17日まで)

## ▼今週の期待材料

- ◆3月末の外貨準備高は3兆90億8800万米ドル、2カ月連続の増加で資金流出懸念が後退
- ◆7日発表の香港の中古住宅指標CCLが再び過去最高値を更新、前週比0.85%高の152.18ポイント
- ◆米貿易赤字問題をめぐり米中が「100日計画」の策定で合意、決定的な対立は回避

## ▼今週の懸念材料

- ◆中国人民銀行が10日まで11営業日連続で公開市場操作を見送り、市場で資金ひっ迫懸念が高まる算
- ◆7日までに発表した中国A株企業の期末決算は売上高が全体で前年比4.1%増、純利益が2.0%増と低調
- ◆米国がシリア空軍基地に巡航ミサイルで攻撃、シリア問題をめぐり地政学リスクが引き続き意識される算

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 招商局港口 (00144) : 中国国際コンテナの株式24.5%を約85億元で親会社に売却
- ☆ 吉利汽車 (00175) : 3月の新車販売台数は74%増の8万6950台、新モデルが好調
- ☆ シノベック上海石化 (00338) : 17年1-3月期決算は60-75%増益の見通し
- ☆ 江西銅業 (00358) : 17年1-3月期決算は製品価格上昇で純利益最大2.6倍の見通し
- ☆ 中国金茂 (00817) : 3月の不動産販売額は139%増の55.2億元、1-3月は59%増
- ☆ ペトロチャイナ (00857) : 17年1-3月期決算は原油相場上昇で黒字転換の見通し
- ☆ 中遠海運控股 (01919) : 17年1-3月期決算は市況回復で黒字転換の見通し
- ◇ ロードキング・インフラ (01098) : 高速道路子会社の分離上場申請を香港証取に提出
- ◇ 長城汽車 (02333) : 3月の新車販売台数は2%増の8万5400台、伸び率鈍化
- ★ スカイワース (00751) : 3月のテレビ販売台数は8%減、国内販売が25%減と苦戦

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があり、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。